

萩市企業景況調査

DI方式

平成21年1月～3月期 実績
平成21年4月～6月期 予測

DI (ディフュージョン・インデックス) 方式とは?

DIは各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
◎DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)
※設備投資は割合(%)

《調査機関》萩商工会議所

景況の概要

経済危機影響、不況感強まる。

—節約志向などで需要停滞、雇用一部で過剰感—

平成21年4月実施の景況調査の集計結果は以下のとおり。(調査対象企業：萩市内60社、回収率95%)

生産・売上 経済危機や1～3月期の季節要因などから前期比DIが全ての業種で減少(平均▲54.4ポイント)。前年同期比も全ての業種で減少(平均▲57.9ポイント)となった。今後(4～6月期)の見通しでは、卸売業や本格的な観光シーズンを迎える観光関連業などが増加すると予想している。

収益 生産・売上同様厳しい状況が続いており、価格競争や仕入価格上昇などによる採算悪化が利益圧迫要因となっている。今後の見通しでは観光関連業が増加(+12.5ポイント)すると予想している。

資金繰り 売上・収益悪化により全ての業種で悪化。見通しも厳しい予想となっている。

従業員数 卸売・建設・製造業などで人員過剰となるなど雇用面に過剰感があるとしている。

経営上の問題点 ①需要の停滞 57.4% ②同業他社との競争激化 11.1% ③消費者ニーズの変化への対応 7.4%の順などとなっているほか、大型店との競争激化や仕入れ価格の上昇などが挙がっている。

今後の業界動向 各業界の景気見通しは、先行き停滞感などから全ての業種が悪化(平均▲73.7ポイント)すると予想。特に小売業・卸売業・サービス業の停滞が目立っている。

景況に関する生の声 ■建設業 前期と比べ工事量全体が減少(土木)。売上の減少(電気工事)。地元のお客様がハウスメーカーに走る。地元は何が悪いのか?(工務店)。■製造業 とにかく仕事がない、建築関係で生き残れる会社は半分位かも知れない(製材)。不景気による経費節減で広告需要が減少(印刷)。県内のルート販売が悪い、低価格商品は売れている(水産加工)。■卸売業 去年は不漁のため在庫不足、1～3月は販売する製品が不足(海産物)。■小売業 必要な物しか売れない(ホームセンター)。価格競争激化による収益悪化が心配(大型店)。人口減少・産業衰退の下、消費も節約傾向にあり、厳しさを感じる(大型店)。山口市の大型店が萩市内に広告配布による消費者流出が心配(大型店)。■サービス業 値段だけ聞いて電話切られる、聞いてくれたら相談に乗るのに(ホテル)。ガソリン代等が上がっても売上に関係せず、支払いが苦しい(タクシー)。■観光関連業 週末の好天候、千円高速などで観光客数若干改善するも、消費は停滞の一途(萩焼店)。来店客数、購買意欲の減少(工房)。

項目	業種	業種						平均	前年平均	前々年平均
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	観光関連業			
生産・売上	前期比	▲10.0	▲77.8	▲80.0	▲70.0	▲40.0	▲50.0	▲54.4	▲44.8	▲43.9
	前年同期比	▲50.0	▲55.6	▲90.0	▲60.0	▲50.0	▲37.5	▲57.9	▲29.3	▲19.3
	21年4月～6月期見通し	▲70.0	0.0	20.0	▲60.0	▲10.0	12.5	▲19.3	▲7.0	▲7.0
収益	前期比	0.0	▲88.9	▲70.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.9	▲47.4	▲36.8
	前年同期比	▲20.0	▲66.7	▲80.0	▲50.0	▲60.0	▲25.0	▲50.9	▲39.7	▲15.8
	21年4月～6月期見通し	▲80.0	▲22.2	0.0	▲60.0	0.0	12.5	▲26.3	▲26.3	▲10.5
資金繰り	前期比	▲40.0	▲44.4	▲20.0	▲20.0	▲30.0	▲37.5	▲31.6	▲32.8	▲10.5
	21年4月～6月期見通し	▲40.0	▲33.3	▲10.0	▲50.0	▲10.0	▲12.5	▲26.3	▲24.1	▲14.0
従業員数(21年3月末)		▲10.0	▲11.1	▲40.0	0.0	11.1	12.5	▲7.1	▲8.6	▲1.8
設備投資	(実績)	0.0	22.2	10.0	10.0	11.1	12.5	10.5	12.1	15.8
	(計画)	0.0	11.1	0.0	10.0	0.0	0.0	13.8	13.8	17.5
業界動向		▲80.0	▲33.3	▲80.0	▲100.0	▲80.0	▲62.5	▲73.7	▲75.9	▲52.6